

産業実務演習 II

科目ナンバリング MAN-202
選択 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

交通とりわけ鉄道は昔から観光を担う重要な構成要素であり、鉄道会社は観光産業の主要な担い手である。本講義では、京王を中心とした鉄道会社の営業施策や関連事業、京王グループ会社の取り組みについて、最新の事例を紹介し、鉄道会社やグループ会社の役割と課題について学びます。さらにグループ会社に関連した各業界状況について概説し、将来的な進路検討の一助とします。期中の講義では経営・管理に従事する第一線の外部講師(ゲストスピーカー)講義を3回予定しています。また授業で何回かリアクションペーパーをその場で作成し、短時間で要領よくまとめる力を身に付けます。

2. 授業の到達目標

京王電鉄・電鉄グループなど鉄道会社の事業戦略、関連事業などについて事例を紹介し、鉄道会社の役割と課題について理解を深める。特にゲストスピーカーの講義から、各事業の目標達成には時間がかかること。成果を上げること・前年比プラスの利益を出すことのむずかしさ、そのためのコスト削減努力等を学びます。

①事業運営について、学生の視点から困難な事項を指摘できる。

②70分の長い講義を要領よく、「A4一枚」のレポートにまとめることができる。

③会社の仕組みや活動を学び、企業を見る眼を習得する。

④上記3で獲得した業界・企業の知識を活用して卒業後のキャリアデザインのステップ1ができる。

3. 成績評価の方法および基準

中間レポート(30%)、課題(宿題)・リアクションペーパー(30%)、期末レポート(30%)、授業参加態度(10%)の配分によって総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストはなし 適宜資料をLMS等に掲示する。

参考文献

会社四季報業界地図編集部 ①『会社四季報業界地図 2020年度版』 東洋経済
佐藤信之著 ②『図解入門業界研究 最新鉄道業界の動向とカラクリがよ～くわかる本』第3版 秀和システム
稲葉崇志著 ③『「A4一枚」から始める最速の資料作成術 社内プレゼン一発OK!』 CCCメディアハウス
阿部正浩 松繁寿和編著 ④『キャリアのみかた 改訂版 一図でみる110のポイント』 有斐閣

5. 準備学修の内容

産業実務演習では京王電鉄以外のJR、民鉄各社の鉄道ビジネスについて情報を入手し、授業で紹介する京王と比較するとどうかという視点で考えること。

中間・期末レポートの準備のため、しっかりと上記の考えたことをノートし、授業到達目標から仮想問題を自ら作り、余裕を持って着手すること。

受身の姿勢と自ら進んで学ぶでは全く得られるものが違います。「知っている」と「出来る」は全く違います。卒業後の出来の人を目指して努力すること。

6. その他履修上の注意事項

観光経営学科学生は観光人材管理論IIの同時履修が望ましい。ゲストスピーカー(GS)からの要望・注意(私語厳禁)もあり、授業前に教室内の着席位置を指定するので、その指示に従うこと。出席管理を厳格にします。入室時と退出時の2度、学生証をカードリーダーにタッチすること。学生証を忘れた場合は必ず申告すること。中間レポート未提出・期末レポート未提出・欠席が5回を超えた学生は成績評価の対象外です。遅刻・早退を含めた出席率が50%未満の学生は授業参加態度10%を0ポイントとして成績評価します。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション、本講義の全体像、授業の進め方、学習の仕方、評価の詳細等
- 【第2回】 鉄道ビジネスの歴史その他
- 【第3回】 京王グループ レジャー・サービス業 京王プラザホテル (GS予定)
- 【第4回】 京王グループ レジャー・サービス業 京王プレツソイン
- 【第5回】 京王グループ レジャー・サービス業 京王エージェンシー
- 【第6回】 京王グループ レジャー・サービス業 レストラン京王
- 【第7回】 京王グループ レジャー・サービス業 京王レクレーション (GS予定)
- 【第8回】 中間まとめと中間レポート
- 【第9回】 京王グループ その他業 京王建設
- 【第10回】 京王グループ その他業 京王設備サービス
- 【第11回】 京王グループ その他業 京王重機整備・東京特殊車体
- 【第12回】 京王グループ その他業 京王子育てサポート (GS予定)
- 【第13回】 京王グループ その他業 京王ウエルシィステージ
- 【第14回】 京王グループ その他業 京王フェアウェルサポート
- 【第15回】 まとめと期末レポート

※授業の計画はあくまでも当初の予定であり、外部講師の都合・授業進捗によっては変更されることがある。